



様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和4年 6月30日

埼玉県知事 殿

提出者

住 所 蓼田市東3丁目10-13

氏 名 岩崎工業株式会社

代表取締役 池田太司

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名

電話番号 048-768-2181

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和4年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	岩崎工業株式会社
事業場の所在地	蓮田市東3丁目10-13
事業の種類	総合工事業
産業廃棄物処理計画における 計画期間	令和4年4月1日から令和5年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	2802 t	全処理委託量	2802 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	—t	優良認定処理業者への 処理委託量	—t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	—t	再生利用業者への 処理委託量	2802 t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	—t	認定熱回収業者への 処理委託量	—t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	—t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	—t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況 1/10

(産業廃棄物の種類: コンクリートがら)

単位 t)

有 傱 物 量
不要物等発生量

自ら直接 再生利用を行った量
② 無し

排 出 量
① 677

項 目	実積値
①排出量	677
②+⑧自ら再生利用を行った量	無し
⑤自ら熱回収を行った量	無し
⑦自ら中間処理により減量した量	無し
③+⑨自ら埋立処分を行った量	無し
⑩全処理委託量	677
⑪優良認定処理業者への処理委託量	無し
⑫再生利用率業者への処理委託量	677
⑬熱回収認定業者への処理委託量	無し
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	無し

自ら直接 再生利用を行った量	自ら中間処理した後 再生利用した量
② 無し	⑧ 無し
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
③ 無し	⑫ 677
自ら中間処理 した量	自ら中間処理した 後(の)残さ量
④ 無し	⑥ 無し
④のうち熱回収 を行った量	自ら中間処理によ り減量した量
⑤ 無し	⑦ 無し
直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量
⑩ 無し	⑩ 無し
⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	⑪ 無し
⑪ 無し	⑪ 無し
⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	⑫ 無し

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量
⑫ 677

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量
⑬ 無し

計画の実施状況

2/10

(産業廃棄物の種類:

アスファルトがら
単位 t)

有償物量
不要物等発生量

自ら直接
再生利用を行った量

② 無し

排出量
① 451

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

③ 無し

項目	実積値	処理委託量
①排出量	451	⑩のうち優良認定 處理業者への処理 委託量
②+⑧自ら再生利用を行った量	無し	⑪ 無し
⑤自ら熱回収を行った量	無し	⑫ 無し
⑦自ら中間処理により減量した量	無し	⑬ 無し
③+⑨自ら埋立処分を行った量	無し	⑭ 無し
⑩全処理委託量	451	
⑪優良認定處理業者への 處理委託量	無し	
⑫再生利用業者への処理 委託量	451	
⑬熱回収認定業者への處 理委託量	無し	
⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への處 理委託量	無し	

自ら直接
再生利用を行った量

② 無し

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧ 無し

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ 無し

自ら中間処理した
後の残さ量

⑥ 無し

自ら中間処理によ
り減量した量

⑦ 無し

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑩ 無し

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

⑪ 無し

⑩のうち熱回収認定
處理業者への
処理委託量

⑫ 無し

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑬ 無し

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑭ 無し

計画の実施状況 3/10

(産業廃棄物の種類: 紙くず)

単位 t)

有 債 物 量

不要物等発生量

自ら直接
再生利用を行った量
② 無し自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
③ 無し排出量
① 10

項 目 実積値

10

①排出量
②+⑧自ら再生利用を行った量

無し

⑤自ら熱回収を行った量
⑦自ら中間処理により減量した量

無し

無し

③+⑨自ら埋立処分を行った量
⑩全処理委託量
⑪優良認定処理業者への処理委託量
⑫再生利用業者への処理委託量

無し

10

⑬熱回収認定業者への処理委託量
⑭熱回収を行う業者への処理委託量

無し

10
無し自ら中間処理
した量
④のうち熱回収
を行った量
⑤ 無し自ら中間処理によ
り減量した量
⑥ 無し直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量
⑩ 無し⑪のうち優良認定
処理業者への
処理委託量
⑫ 無し自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧ 無し⑩のうち再生利用
業者への処理委託量
⑫ 10⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量
⑬ 無し⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量
⑭ 無し

計画の実施状況		4/10	(産業廃棄物の種類:	混合	単位 t)
有 債 物 量	不 物 等 発 生 量				
自ら直接 再生利用を行った量	② 無し				
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	③ 無し				
自ら中間処理 した量	④ 無し	⑥ 無し	自ら中間処理による 減量した量	⑦ 無し	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量
①排出量	実積値	152	④のうち熱回収 を行った量	⑤ 無し	⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量
②+③自ら再生利用を行った量	無し		⑨ 無し		⑪ 無し
⑤自ら熱回収を行った量	無し		⑩ 無し		⑫ 無し
⑦自ら中間処理により減 量した量	無し				
③+⑨自ら埋立処分を行った量 海洋投入処分を行った量	無し				
⑩全処理委託量	152				
⑪優良認定業者への処 理委託量	無し				
⑫再生利用業者への処 理委託量	152				
⑬熱回収認定業者への処 理委託量	無し				
⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	無し				
自ら中間処理した後 再生利用した量	⑧ 無し				
⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	152				

計画の実施状況 5/10

(産業廃棄物の種類:

木くず

木くず

有償物量

不要物等発生量

再生利用を行った量

自ら直接
再生利用を行った量

② 無し

排出量

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

③ 無し

項目

実積値

自ら中間処理
した量

④ 無し

①排出量

245

④のうち熱回収
を行った量

⑤ 無し

②+⑧自ら再生利用を
行つた量

無し

自ら中間処理によ
り減量した量

⑥ 無し

⑤自ら熱回収を行つた量

無し

⑦自ら中間処理により減
量した量

無し

③+⑨自ら埋立処分を行つた量

無し

⑩自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑧ 無し

⑪全処理委託量

245

⑪のうち優良認定
処理業者への
処理委託量⑫再生利用率
委託量

245

⑫のうち熱回収認定
業者への処理
委託量⑬熱回収を行つた業者
への処理委託量

無し

⑬のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行つた業者
への処理委託量⑭熱回収認定業者以外の
熱回収を行つた業者
への処理委託量

無し

自ら中間処理した後 再生利用した量	(8) 無し
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	(9) 無し
自ら中間処理した 後の残さ量	(6) 無し
自ら中間処理によ り減量した量	(7) 無し
直接及び自ら 中間処理した後 の 処理委託量	(10) 無し
⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行つた業者 への処理委託量	(11) 無し
⑪のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	(12) 245
⑫のうち熱回収認定 業者への処理 委託量	(13) 無し
⑬のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行つた業者 への処理委託量	(14) 無し

計画の実施状況

6/10 (産業廃棄物の種類: 廃プラスチック 単位 t)

有 債 物 量

不要物等発生量

自ら直接 再生利用を行った量	② 無し
-------------------	------

排出量	① 38
-----	------

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	③ 無し
-------------------------	------

項目

実積値

①排出量

38

②+⑧自ら再生利用を行った量

無し

⑤自ら熱回収を行った量

無し

⑦自ら中間処理により減量した量

無し

⑨自ら埋立処分を行った量

無し

⑩自ら中間処理により減量した量

無し

⑪全処理委託量

38

⑫優良認定処理業者への処理委託量

無し

⑬熱回収認定業者への処理委託量

無し

⑭熱回収を行う業者への処理委託量

無し

自ら中間処理した後 再生利用した量	⑧ 無し
----------------------	------

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	③ 無し
-------------------------	------

自ら中間処理した後 再生利用した量	④ 無し
----------------------	------

自ら中間処理した後 の残さ量	⑥ 無し
-------------------	------

自ら中間処理による減量	⑦ 無し
-------------	------

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑨ 無し
------------------------------------	------

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑫ 38
------------------------------------	------

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	⑫ 38
-----------------------	------

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	⑬ 無し
------------------------	------

⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	⑭ 無し
---	------

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	⑪
-----------------------------	---

計画の実施状況 7／10

(産業廃棄物の種類： ガラス・陶磁器くず)

単位 t)

有償物量
不要物等発生量

不要物等発生量
自ら直接 再生利用を行った量 ② 無し

排出量
① 43

項目	実積値	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 43
①排出量	43	⑫ 自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑧ 無し
②+⑧自ら再生利用を行った量	無し	⑭ 自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑨ 無し
⑤自ら熱回収を行った量	無し	⑮ 自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑩ 無し
③+⑨自ら埋立処分を行った量	無し	⑯ 自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑪ 無し
⑩全処理委託量	43	⑰ 優良認定業者への 処理委託量 無し
⑪優良認定業者への 処理委託量	43	⑱ 再生利用業者への処 理委託量 無し
⑫再生利用業者への処 理委託量	43	⑲ 熱回収認定業者への処 理委託量 無し
⑬熱回収認定業者への処 理委託量	無し	⑳ 熱回収を行う業者への 処理委託量 無し

計画の実施状況 8／10

(産業廃棄物の種類: 建設汚泥)

単位 t)

有償物量	
不要物等発生量	

再生利用を行った量

② 無し

自ら直接 再生利用を行った量

③ 無し

排出量	実積値
① 1118	1118
②+⑧自ら再生利用を行った量	無し

項目	実積値
①排出量	1118
②自ら中間処理した量	無し
④⑩自ら熱回収を行った量	無し
⑤自ら熱回収を行った量	無し
⑦自ら中間処理により減量した量	無し
③+⑨自ら埋立処分を行った量	無し
⑩全処理委託量	1118
⑪優良認定処理業者への処理委託量	無し
⑫再生利用率	1118
⑬熱回収認定業者への処理委託量	無し
⑭熱回収を行う業者への処理委託量	無し

自ら直接 再生利用を行った量	⑧ 無し
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	③ 無し
自ら中間処理した量	④ 無し
自ら中間処理した 後の残さ量	⑥ 無し
自ら中間処理により減量した量	⑦ 無し
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑨ 無し
直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	⑩ 無し
⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	⑪ 無し
⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	⑫ 無し

計画の実施状況 9/10

(産業廃棄物の種類:

廃石膏ホートくず

単位 t)

有價物量
不要物等発生量

自ら直接 再生利用を行った量
② 無し

排出量
① 41

項目	実積値
①排出量	41
②+⑧自ら再生利用を行った量	無し
⑤自ら熱回収を行った量	無し
⑦自ら中間処理により減量した量	無し
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	無し
⑩全処理委託量	41
⑪優良認定業者への処理委託量	無し
⑫再生利用率委託量	41
⑬熱回収認定業者への処理委託量	無し
⑭熱回収を行う業者への処理委託量	無し

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量
② 無し

自ら中間処理 した量
④ 無し

④のうち熱回収 を行った量
⑤ 無し

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
⑧ 無し

自ら中間処理した後 の残さ量
⑥ 無し

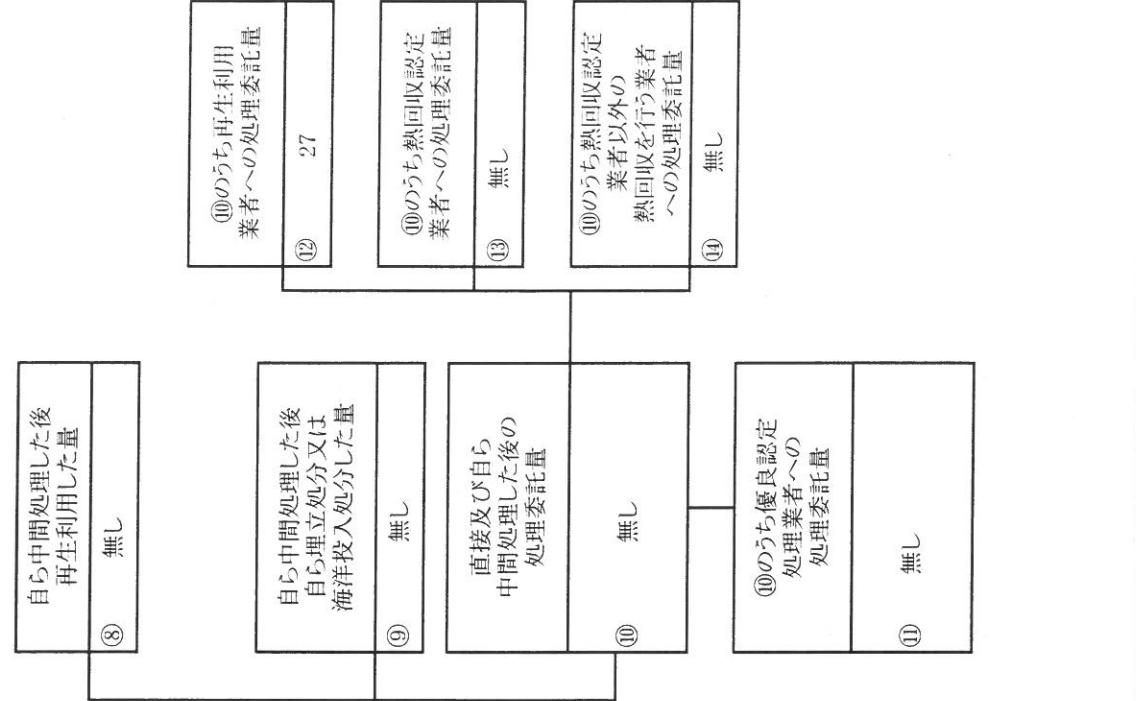
直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量
⑩ 無し

⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量
⑪ 無し

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量
⑫ 無し

計画の実施状況 10／10 (産業廃棄物の種類： 石綿含有廃棄物 単位 t)

項目	実積値	①排出量	②+⑧自ら再生利用を行った量	④自ら中間処理した量	⑥自ら中間処理後の残さ量	⑦自ら中間処理により減量した量	⑨自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑪のうち再生利用業者への処理委託量	⑫のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬のうち熱回収を行った業者への処理委託量	⑭のうち優良認定処理業者への処理委託量
①排出量	27	① 27	③ 無し	④ 無し	⑥ 無し	⑦ 無し	⑨ 無し	⑪ 無し	⑫ 27	⑬ 無し	⑭ 無し
②+⑧自ら再生利用を行った量											
④自ら中間処理した量											
⑥自ら中間処理後の残さ量											
⑦自ら中間処理により減量した量											
⑨自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量											
⑪のうち再生利用業者への処理委託量											
⑫のうち熱回収認定業者への処理委託量											
⑬のうち熱回収を行った業者への処理委託量											
⑭のうち優良認定処理業者への処理委託量											



備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。